びしんの現況

BISAI SHINKIN BANK REPORT

2025.9.30

いつも笑顔で 真心こめて

尾西信用金庫

ホームページアドレス　https://www.bi-shin.co.jp/

ごあいさつ



地域の皆様には、平素より尾西信用金庫に対し、格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、上半期の業績及び活動をまとめた「BISAI SHINKIN BANK REPORT 2025.9.30 びしんの現況」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸甚に存じます。

令和7年度上半期の国内経済は、企業収益は製造業が米国の関税引き上げにより弱含むものの、非製造業は底堅いサービス消費などを背景に堅調に推移しました。個人消費は雇用・所得環境の改善を受け、緩やかに回復しました。

先行きの国内景気は米国の通商政策などが下押し圧力となり、不透明感が強まる懸念があります。

こうした状況の中、当金庫は、「顧客の笑顔の数、日本一」をモットーに、昭和26年（1951年）の創立以来、一貫して「地域社会の発展に貢献する」ことを理念とし、信頼される金融機関を目指して充実したサービスの提供に努めて参ります。

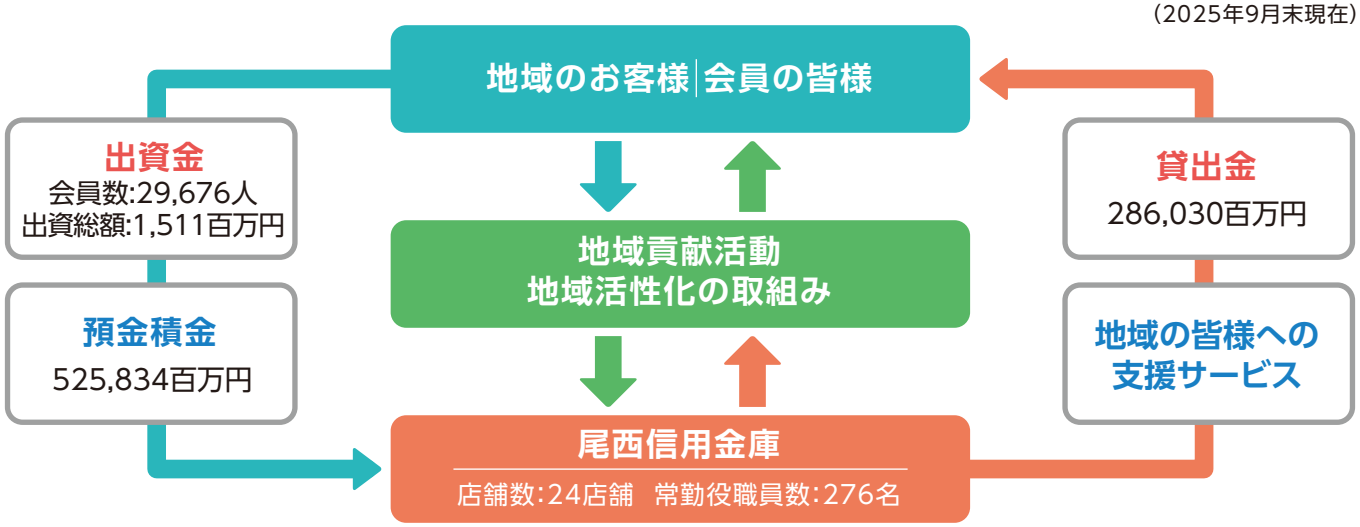
今後とも、皆様の変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2025年11月

理事長　高間 正道

尾西信用金庫の概要と地域の皆様とのコミュニケーション

（2025年9月末現在）



金庫スローガン

●顧客の笑顔の数、日本一　●清く・正しく・美しく・明るく・楽しく・元気よく

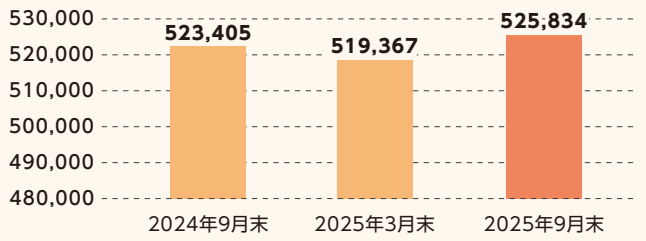
2025年度上半期の業績

■ 預金積金の状況

事業資金等の受け入れから主に一般法人の普通預金が増加しており、公金預金の受け入れもあったことから前期比64億円(同比率+1.24%)の増加となりました。

●預金積金の残高推移

(単位:百万円)

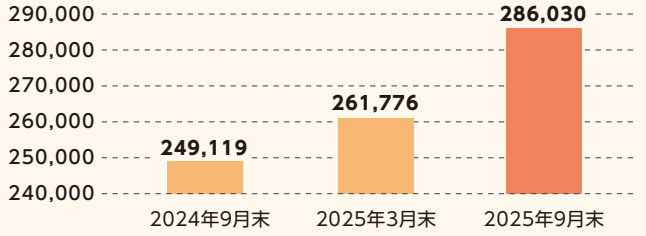


■ 貸出金の状況

金融業・保険業や不動産業、卸売業・小売業向けを主として事業者向け貸出が増加しています。また、個人向け貸出も住宅ローン、消費者ローンが増加したこと等から、前期比242億円(同比率+9.26%)の増加となりました。

●貸出金の残高推移

(単位:百万円)



●貸出金の業種別内訳

(単位:百万円)

	2024年9月末	2025年3月末	2025年9月末
製造業	11,294	16,734	18,429
農業、林業	36	24	38
建設業	14,921	15,616	15,762
電気・ガス・熱供給・水道業	354	330	301
情報通信業	253	304	330
運輸業、郵便業	3,211	3,113	3,997
卸売業、小売業	10,546	12,403	15,023
金融業、保険業	22,770	23,067	31,729
不動産業	73,223	75,521	78,456
物品賃貸業	468	600	906

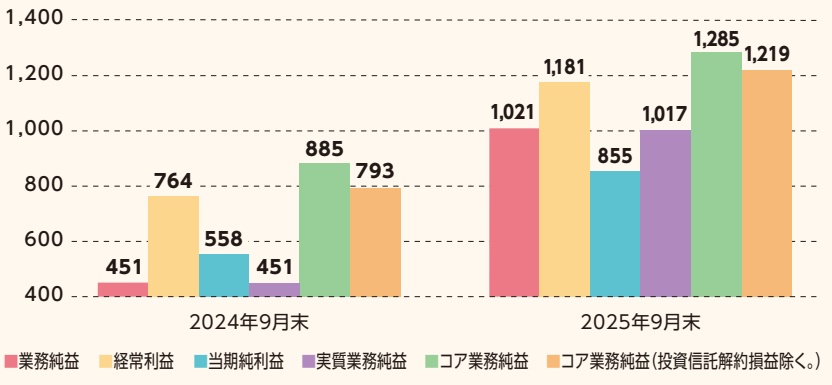
	2024年9月末	2025年3月末	2025年9月末
学術研究、専門・技術サービス業	910	889	864
宿泊業	22	21	19
飲食業	3,305	2,991	3,423
生活関連サービス業、娯楽業	1,902	1,926	1,775
教育、学習支援業	962	895	825
医療、福祉	10,306	11,572	13,140
その他のサービス	5,801	6,467	7,814
地方公共団体	12,020	11,399	13,580
個人	76,807	77,895	79,610
合計	249,119	261,776	286,030

■ 収益の状況

2025年度上半期の損益の状況は、主に貸出金利息や預け金利息が増加したことにより業務収益が増加しました。また、預金利息が増加したものの、有価証券運用に係るその他業務費用、経費が減少したことで、業務費用は減少しました。その結果、業務純益、経常利益、当期純利益は前年同月比で大きく上回ることができました。

●収益状況の推移

(単位:百万円)



2025年度上半期の業績

■ 自己資本比率の状況

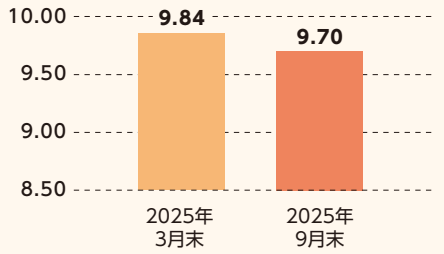
金融機関の健全性を示す重要な指標の一つである自己資本比率は、国内で営業する金融機関の基準（国内基準）である4%を大きく上回っており、高い健全性を維持しております。

（単位:百万円、%）

項目	2025年3月末	2025年9月末
コア資本に係る基礎項目の額	18,626	19,616
コア資本に係る調整項目の額	171	189
自己資本の額	18,455	19,426
リスク・アセット等の額の合計額	187,419	200,085
自己資本比率	9.84	9.70

注：自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第21号）」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

●自己資本比率



■ 不良債権の状況

金融再生法に基づく不良債権額の合計額は40億円となりました。このうち35億円が担保・保証及び引当により保全されており、その合計額に対する保全率は88.6%となっております。

なお、これとは別に内部留保による積み立てを行っておりますので不良債権への備えは万全です。

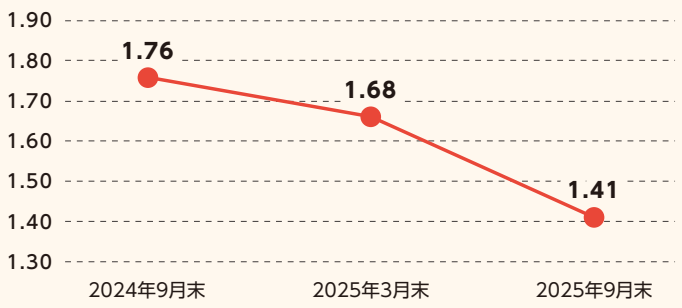
●金融再生法開示債権及び不良債権比率の推移

（単位:百万円、%）

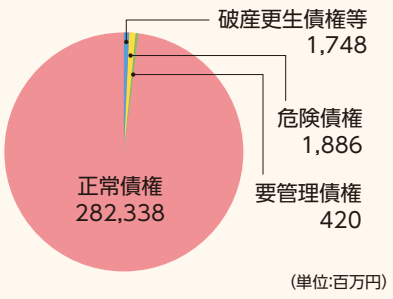
	2024年9月末	2025年3月末	2025年9月末
破産更生債権等	1,702	1,800	1,748
危険債権	2,287	2,147	1,886
要管理債権	412	467	420
正常債権	245,086	257,656	282,338
金融再生法開示債権合計	249,487	262,072	286,394
不良債権比率	1.76	1.68	1.41

注1：2025年9月末の「金融機能再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する開示金額は、全債務者の債務者区分を当金庫の定める自己査定基準に基づき2025年8月末を基準として見直しを行い開示しております。なお、2025年8月末から9月末までに倒産・不渡り等の客観的な事実並びに債務者区分の引き下げ等があった債務者については必要な修正を行い、反映しております。
注2：「破産更生債権等」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計額です。なお、半期中の償却・引当見込額、回収額及び担保処分見込額の増減額を反映しております。
注3：「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計額です。
注4：「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する貸出金のうち、貸出条件を緩和している貸出金及び3ヵ月以上延滞している貸出金の合計額です。
注5：「正常債権」の金額は、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権等」「危険債権」「要管理債権」以外の債権の合計額です。

●不良債権比率の推移



●2025年9月末の金融再生法に基づく開示債権



2025年度上半期の業績

■ 有価証券の時価情報

●満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種類	2025年3月末			2025年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	32	33	0	27	28	0
	その他	600	646	45	600	625	25
	小計	632	679	46	627	653	26
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	7,275	6,654	△ 620	7,288	6,564	△ 723
	地方債	11,989	11,334	△ 654	11,986	11,242	△ 744
	その他	—	—	—	—	—	—
	小計	19,264	17,988	△ 1,275	19,275	17,807	△ 1,468
合計		19,897	18,668	△ 1,228	19,903	18,461	△ 1,442

注1:時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
注2:上記の「その他」は外国証券です。
注3:市場価格のない株式等及び組合出資金は本表に含めておりません。

●その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	2025年3月末			2025年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	177	138	38	367	268	99
	債券	158	147	11	57	47	9
	国債	100	99	0	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	58	47	11	57	47	9
	その他	4,541	4,241	299	9,045	8,303	742
	小計	4,876	4,527	349	9,470	8,619	851
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	246	287	△ 40	131	142	△ 10
	債券	37,413	41,751	△ 4,337	41,215	45,819	△ 4,603
	国債	3,704	3,844	△ 140	5,271	5,447	△ 176
	地方債	22,869	26,513	△ 3,644	20,349	24,223	△ 3,874
	社債	10,839	11,393	△ 553	15,595	16,148	△ 553
	その他	22,602	24,944	△ 2,342	18,596	20,156	△ 1,559
	小計	60,262	66,983	△ 6,720	59,944	66,118	△ 6,174
合計		65,139	71,511	△ 6,371	69,414	74,737	△ 5,323

注1:貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
注2:上記の「その他」は外国証券等です。
注3:市場価格のない株式等及び組合出資金は本表に含めておりません。

●市場価格のない株式等及び組合出資金

(単位:百万円)

	2025年3月末	2025年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
非上場株式	120	120
信金中央金庫出資金	2,512	2,512
組合出資金	2	4
合計	2,635	2,637

■ 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

地域活性化への取組み

■ 地域の中小企業の経営支援に関する取組み

当金庫では、地域の中小企業の皆様方が抱える経営課題及び経営改善に真摯に向き合い、コンサルティング機能を発揮したきめの細かい経営支援に積極的に取り組んでおります。当年度上半期においては、専門家による経営相談をはじめ、新事業進出、ものづくり等への支援補助金の活用及び申請サポートやマッチング支援等の取組みを行いました。

上半期の取組み

＜ 補助金の活用 ＞

行政や中央機関等の中小企業支援ツール（各種認定、補助金等）の活用による事業化や技術向上への取組み

- 新事業進出補助金 申請3先 採択2先
- 小規模事業者持続化補助金 申請3先 採択3先
- 小規模事業者パワーアップ応援補助金 申請1先 採択1先

＜ 経営相談 ＞

各種中小企業施策を活用した事業性評価の実施や営業店からの相談事業先支援を通じた金融支援実施の側面支援の取組み

- 経営支援先を含め相談事業者：56先 延べ件数：143回
- 専門家派遣を行った事業者数：30先 相談延べ件数：66回

＜ マッチング支援 ＞

事業者の課題解決に向けた生産性向上に資するビジネスマッチング支援の取組み

- 個別マッチング支援 商談15件 成約11件 継続中3件
- びしんビジネスマッチングサイト 事業者数32社 登録件数42件
- 自動車産業「ミカタプロジェクト」地域支援拠点を活用した専門家とのマッチング支援 支援企業5社

＜ セミナーや勉強会の開催 ＞

- 企業力向上に向けた助成金活用セミナー 参加企業25社（個社面談3社）
- 人財育成塾「びしん寺子屋」～異業種交流勉強会～5回のカリキュラムの内3回実施
- 医療講演会 参加者120名

■ 社会的、文化的貢献活動

当金庫は、地域社会の発展、活性化に貢献する活動を積極的に行っています。

上半期の主な活動

- 尾信杯少年野球大会の開催
- 交通安全啓発活動
- 信用金庫の日　地域清掃活動
- 金融教育への協力
- 一宮市びさい夏まつり協賛
- 一宮活性化プラン協議会「138ひつじプロジェクト」（138人ジンギスカンXIの開催など）



交通安全啓発活動



信用金庫の日　地域清掃活動

トピックス

全国信栄懇話会「第44回信用金庫PRコンクール」のカレンダー部門で優秀賞を受賞しました。



当金庫が作成したカレンダーが全国信栄懇話会が主催する「第44回信用金庫PRコンクール」のカレンダー部門で優秀賞を受賞しました。審査は、「信用金庫らしさ」を基本に表現力や共感度などを基準に選考されました。

フコクしんらい生命保険株式会社と持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取組みとして、社会福祉法人中日新聞社会事業団に寄付金を寄贈しました。



フコクしんらい生命保険株式会社と、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取組みの強化、当金庫が所在する地域社会への貢献を目的として、2024年度の保険販売を通じた共同寄付の取組みとして、社会福祉法人中日新聞社会事業団に寄付金を寄贈しました。

「おもしろ講話」を開催しました。



当金庫の営業地区である一宮市、稲沢市において、特殊詐欺の被害減少を目指して「特殊詐欺　最近の傾向について」をテーマに「おもしろ講話」を開催しました。一宮警察署、稲沢警察署、一宮市役所の皆様にご協力いただき、偶数月に一宮市、稲沢市内の店舗で順次、開催しています。

当金庫事務センター2階コミュニティーホール、1階ギャラリーにおいて、講演会、展示会等の様々なイベントを開催しております。今後も地域の皆様方への感謝の気持ちと地域貢献のため、様々なイベントを企画してまいります。



医療セミナー「大腸がんはこわくない
～早期発見・早期治療で安心を～」



人財確保・定着に向けた助成金活用セミナー



第8回びしん水彩画教室

店舗のご案内

営業地区

愛知県	一宮市、稲沢市、江南市、岩倉市、小牧市、名古屋市西区・中区・北区・中村区・東区、愛西市、清須市、北名古屋市、春日井市、あま市の一部（旧海部郡甚目寺町・美和町）、西春日井郡、丹羽郡
岐阜県	羽島市、各務原市の一部（旧羽島郡川島町）、岐阜市の一部（旧羽島郡柳津町）、羽島郡笠松町

店舗一覧

●一宮市内		
本店営業部	一宮市篭屋一丁目4番3号	0586-45-1110
萩原支店	一宮市萩原町萩原字河原崎1524番地2	0586-68-1271
一宮支店	一宮市大江一丁目13番24号	0586-72-1256
神山支店	一宮市新生一丁目6番6号	0586-45-6051
今伊勢支店	一宮市今伊勢町本神戸字無量寺東4番地1	0586-72-0578
中島支店	一宮市小信中島字川南15番地	0586-62-2291
佐千原支店	一宮市佐千原字新田12番地5	0586-24-3141
木曽川支店	一宮市木曽川町玉ノ井字稲荷浦159番地	0586-87-3141
西成支店	一宮市大赤見字八幡北45番地1	0586-77-4511
公園通支店	一宮市公園通六丁目20番地	0586-72-1511
小信支店	一宮市小信中島字川南15番地(中島支店内)	0586-62-2291
冨田支店	一宮市冨田字東浦151番地1	0586-61-1321
一宮東支店	一宮市南小渕字貴船691番地1	0586-81-1811
末広支店	一宮市末広三丁目14番地21	0586-46-5141
今西支店	一宮市今伊勢町本神戸字無量寺東4番地1(今伊勢支店内)	0586-72-0578
木曽川東支店	一宮市木曽川町黒田字神明前131番地4	0586-86-1311
伝法寺支店	一宮市伝法寺五丁目3番地9	0586-76-6911
●稲沢市内		
稲沢支店	稲沢市稲沢町前田292番地1	0587-32-1101
祖父江支店	稲沢市祖父江町上牧東6番地1	0587-97-2223
平和支店	稲沢市平和町下起中78番地	0567-46-4111
大里支店	稲沢市日下部西町二丁目117番地1	0587-24-2271
●名古屋市内		
名古屋西支店	名古屋市西区又穂町四丁目51番地	052-522-3211
名古屋山田支店	名古屋市西区歌里町220番地	052-502-3141
●羽島市内		
羽島支店	羽島市竹鼻町狐穴1530番地1	058-392-1341
●マネーコンサルティングプラザ		
びしんマネーコンサルティングプラザ	一宮市和光二丁目1番21号	0586-25-0052

店舗外キャッシュコーナー

●一宮市内
名鉄一宮駅
平和堂牛野店
バロー一宮西店
アピタ木曽川店
イオンモール木曽川
テラスウォーク一宮
一宮市役所
今西出張所
●稲沢市内
カネスエ国府宮店
リーフウォーク稲沢
●その他の地域
JRセントラルタワーズ内 桜通口キャッシュコーナー スカイシャトルキャッシュコーナー
中部国際空港ターミナルアクセスプラザ

営業のご案内

当金庫では、通常営業の他に、ホリデー相談を実施しています。また、全営業店において、休業時間（窓口業務の休止）を設けています。

ホリデー相談	休日に、ローンや年金の相談業務を行っています。 **ローン相談・年金相談**　毎月第2土曜日・・・**中島支店**
休業時間 （窓口業務の休止）	全営業店にて昼休業を導入しております。(休業時間11:30～12:30)
びしんマネーコンサルティング プラザの定休日	水曜、祝日、年末年始（12月31日～1月3日）、8月13日～8月16日 その他の休業日については当金庫ホームページ（https://www.bi-shin.co.jp/）をご覧ください。

尾西信用金庫
〒494-8611 一宮市篭屋一丁目4番3号　TEL 0586-45-1151（代）